

高千穂

議会だより

2024
7.24
No.123



P2-3

特集 これからの高千穂観光

P4

定額減税はじまる

P8

移転新築の前に現高千穂中の改善を

P14

鉄道公園 一旦保留 なぜ



会議録はコチラへ

【元気に育て】 撮影／佐藤健誠さん（押方）

これからのかみのくに観光について語る

神秘の渓谷『名勝高千穂峡』は、世界からも観光客が訪れる観光スポットであることは、いまさら言えません。

しかし、インバウンド（※1）対策や、オーバーリズム（※2）対策、飲食店舗数の不足、観光業従事者の少子高齢化など、需要に見合った対応ができない現状が喫緊の課題となっています。

今回は、そのような問題点や今後の観光の方、高千穂町に求められる姿とはどういったものなのか、全旅連青年部事務局長の佐藤雄二郎氏に取材しました。



議会だよりたからほ No.123

2024年7月24日発行



まず、高千穂の観光について、どのような考え方をお持ちであるか聞かせて下さい。

これからのかみのくに町は、観光面を含めさまざまな分野でどうあるべきだと感じていますか。

人手不足については、観光業従事者として、どのような対策を考えていますか。

若者の定住促進については、どう考えますか。

九州を代表する観光地だと思っており、こと訪日外国人にとっても九州旅行で外せない場所だと感じております。

その中でも高千穂峡という景勝地は、世界でも誇るべき景観であり、この強みを常に発信していくこと、また高千穂という地域性（歴史・風土・文化など）を活かした会社経営、地域づくりをしていくことが大事だと感じております。

高齢化、人口減少などの諸問題は、地域にとって非常に難しい課題だと感じております。

我々、観光産業にとっても今後は、働き手不足が深刻化していくことが予想され、企業はこれまでの常識にとらわれない経営のかじ取りが必要になってきます。

行政と企業が連携して「住まい」「暮らし」「働く場所」を発信していくことが大切だと考えます。

宿泊業として全国的にも外国人就労者の確保が活発化しており、高千穂町も足りない労働力を補うためにも、積極的に採用していくことが必要だと感じております。

また受け入れ環境を整備するうえで、各社共同で利用できる町営の社員寮の確保や外国人同士のコミュニケーションの場を創出するなど、高千穂町に永住したくなるような環境づくりも必要だと考えております。

（※2）オーバーリズムとは、特定の観光地において、訪問客の著しい増加などが、市民生活や自然環境、景観などに対する負の影響を受忍できない程度にもたらすこと。また、旅行者にとって満足度を大幅に低下させるようないわゆっている。

これに対し、自国から外国人へ出かける旅行をアウトバウンドという。



【プロフィール】

佐藤 雄二郎 39歳

・有限会社かみのくに代表取締役

・宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合常務理事

・高千穂町旅館業組合副組合長

・全旅連青年部九州・沖縄ブロック青年部事務局長

・一般社団法人高千穂町観光協会理事

幼少の頃から剣道に励み、大学卒業後、家業の旅館業を継ぎ現在に至る。



6月定例会

あらまし

会期	6/11▶6/21
報承	5件
認例	5件
条	3件
補正予算	7件
その他	2件

議会のあらまし

議会のながれ

6/11 本会議【開会】
町長が議案を説明。

6/14 本会議【質疑・委員会付託】
議案について質疑。
審査を各委員会へ
振り分け。

6/11-14 常任委員会 P6・8
2つの常任委員会
(総務・文教)で議
案を審査。委員会
として賛否を採決。

6/18-19 本会議【一般質問】
議員が町政全般に
ついて質問。

6/21 本会議【閉会】
委員長から審査の
経過・結果報告。
議案の討論・採決。

定額減税はじまる 減税しきれない方へは給付金

一般会計補正予算の主な内容

犯罪被害者等支援金	60万円
システム改修(新たに非課税等)*	188万円
システム改修(調整給付金)*	170万円
新たに住民税非課税世帯等への給付*	2,000万円
低所得者子ども加算*	200万円
定額減税しきれない方へ調整給付金*	7,102万円
地球温暖化対策実行計画策定委託料	987万円
観光地落石防止柵工事委託料	120万円
環境教育推進事業補助金	100万円

* 物価高騰対策交付金活用事業

上程された17件の議案を審議し、原案どおり承認・可決しました。令和6年度一般会計は、1億522万円を追加し、総額109億6522万円です。このうち9715万円は国からの物価高騰対策の交付金で、1人あたり4万円の定額減税をしきれない方への調整給付金などに充てられます。

新たに非課税の世帯にも現金給付

二酸化炭素排出ゼロを目指す

2200万円

その実現に向けた町としての計画を策定します。

計画策定にあたり、推進本部を設置し、町民代表者を交えて審議していく予定です。

財産取得

小学校教師用教科書など専決処分で取得

国は2050年までに、二酸化炭素の排出を実質ゼロにすることを目指しています。これに加え、令和5年度時点ではなに新たに住民税非課税等となつた世帯に10万円、さらに子どもがいる場合、子ども1人あたり5万円の追加給付が行われました。



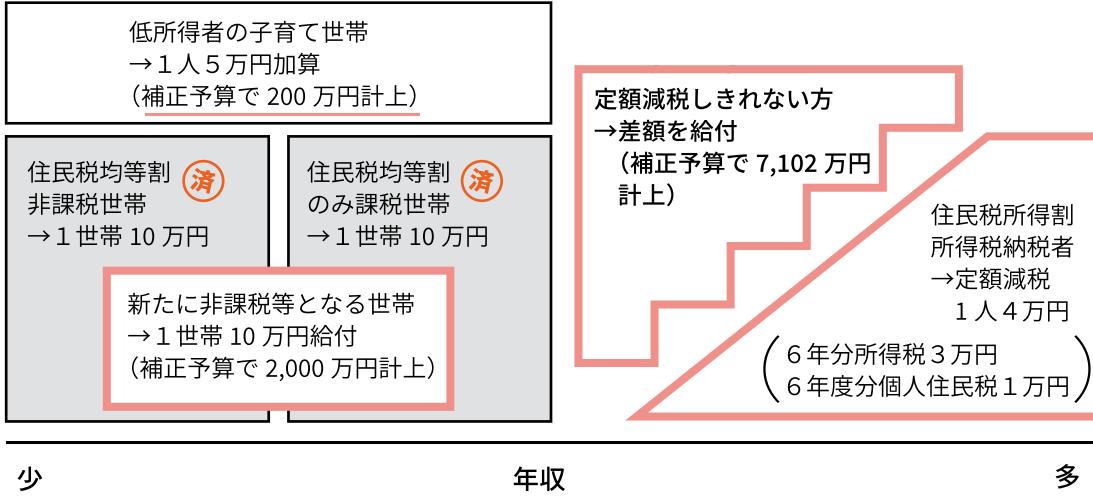
高千穂小で開催された教科書展示会

Check!
補正

定額減税・調整給付金についての周知を

予算概要	国策で定額減税が実施され、減税しきれない方へ調整給付金が給付されます。
対象者	申請が必要になるか。申請が必要になる場合は、減税を受け取るには、申請が必要になります。
確認書	確認書による申請期限を10月末と計画としている。
結果	結果として定額減税しきれない場合、どうなるのか。

国の「新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置」のイメージ



問 農家や個人事業
業主は、原則、来年2月頃の確定申告後
に所得税が決まる。
結果として定額減税しきれない場合、どうなるのか。

答

定額減税について

定額減税につ

いては6月の町

広報で、調整給付金につ

いては6月以降の町

広報、もしくは公民館の回覧文書や町ホームページなどで周知する。

非常にわかりにくく制度と感じるが、町民への周知はどうどのようにするのか。

答

確定申告後に

減税しきれない

付をさせていただく。

問 農家や個人事業
業主は、原則、来年2月頃の確定申告後
に所得税が決まる。
結果として定額減税しきれない場合、どうなるのか。

答

農家や個人事業
業主は、原則、

来年2月頃の確定申告告

認証書を送付する。

認証書による申請期

限を10月末と計画とし

ている。

確認書を送付する。

確認書による申請期

限を10月末と計画とし

ている。

問 農家や個人事業
業主は、原則、来年2月頃の確定申告後
に所得税が決まる。
結果として定額減税しきれない場合、どうなるのか。

答

農家や個人事業
業主は、原則、

来年2月頃の確定申告告

認証書を送付する。

認証書による申請期

限を10月末と計画とし

ている。

確認書を送付する。

確認書による申請期</p

東日本高千穂会に参加 天龍峡大橋の歩廊化について学ぶ



ふるさと納税を PR する議員



本町出身のトランペッター MAKOTO さんも参加

1日目(4月7日)

○具体的な取り組み

各議員、出身地区のテーブル席に座り、高千穂町の現況や地区の様子をお伝えし、ふるさと納税の協力を呼びかけた。

○取り組みの成果

大変興味を示され、高千穂のためにふるさと納税をしますとの声が聞かれた。

○感想

参加された皆さん、高千穂を懐かしんでいた。今後も継続的に参加し、親睦を深めるとともに、ふるさと納税アップ、移住促進に努めたい。



そらさんぽ天龍峡



天龍峡大橋の歩廊

条例改正

下水道の水質基準をより厳しく

総務産業委員会報告

総務産業常任委員会は総務課、財政課、総合政策課、税務課、市民生活課、企画観光課、会計課、農林振興課、農地整備課、建設課、上下水道課が所管する議案について審査しています。

高千穂町下水道条例で、公共下水道に排出する下水の水質基準を定めています。その中の六価クロム化合物の基準が、1リットルにつき0・5mg以下から、0・2mg以下に改正されます。条例は、公布の日から施行し、令和6年4月1日から適用されます。

これまでに本町で、六価クロム化合物の成分検出や被害はなかつたか。

答 今まで検出されたことはない。

問 どういうところで発生するのか。

答 工場などで発生するので、基準を超えないよう浄化槽の設置義務がある。

これにより、利子補給を行う場合、地方創生臨時交付金を使うことが可能になったため、令和2年8月に本条例を制定しました。

本町では、10社が融資を受け、総額104万円の利子補給を受けました。

支払いが令和5年度に終了したので廃止するものです。



なぜ、残った基金を国に返すのか。
答 地方創生臨時交付金の中から、利子補給にしか使えないお金なので、国に返さなければならない。
問 融資資金の使途は把握しているか。
答 融資を行う金融機関が把握しているので、町は詳しく把握している。
問 融資資金の使途は把握しているか。
答 融資を行った金融機関が把握しているので、町は詳しく把握している。

一部委員から、コロナは終息しておらず、現在も後遺症で苦しむ方もいることから、何らかの形で条例を残すべきではないかとの意見があつた。

要望した。

賛成多数で可決

学校の複合化及び防災の拠点化 能動的な介護予防を学ぶ

1日目(4月22日)

場所：東京都江戸川区立南小岩小学校

目的：防災の拠点としての学校の役割と機能を学ぶ

○具体的な取り組み

大規模災害時の避難所対策として、学校と避難所同時運営の方法、空調機能整備と電力、水の確保など。



災害時のマンホールトイレ

○取り組みの成果

災害時の避難拠点となり、住民と学校の協働が進んでいる。

○感想

東日本大震災後に新築した学校のため、トイレ、電話、停電対策、備蓄、バリアフリー対策など全て参考になった。

2日目(4月23日午前)

場所：東京都八王子市役所

目的：高齢者の能動的な介護予防の取り組みを学ぶ



八王子市役所での研修

2日目(4月23日午後)

場所：埼玉県吉川市立美南小学校

目的：公民館、子育て施設などの複合化を学ぶ

○具体的な取り組み

学校に社会教育施設、福祉的施設を集約している。

○取り組みの成果

住民の利便性を図り、整備費も節約され喜ばれている。

○感想

住民にとって必要な施設が集約され、移動の無駄や人口減少を見据え無駄な施設建設がない。



小学校に複合化された子育て支援センター

文教厚生委員会報告

文教厚生常任委員会は、町民生活課、福祉保険課、町立病院、税務課、教育委員会、保健福祉総合センターが所管する議案について審査します。

国は、被保険者の負担の公平性を確保するため、国民健康保険料水準の統一化を目指しています。本町の被保険者の負担は4方式（所得割・資産割・被保険者均等割・世帯別平等割）ですが、資産割を段階的に引き下げなくす一方で、均等割を引き上げ、令和9年度までに3方式にします。また、国保財源が厳しさを増していることから、令和元年度から5年間据え置いた税率をあげるものです。

問 主な質疑 答 由は。収益性のない土地建物にも賦課されるが、住所以外の市町村に所有の不動産は賦課の対象にならないなど、被保険者の負担能力を反映できないためである。



国民健康保険事業のミニバレー大会

委員会からの意見
医療費抑制のため、健康増進の必要性を町民へ周知するよう要望しました。

全員賛成で可決

問 資産割を無くす理由は。収益性のない土地建物にも賦課されるが、住所以外の市町村に所有の不動産は賦課の対象にならないなど、被保険者の負担能力を反映できないためである。

条例改正

年額3800円
値上げ

冷房が使えない！ 移転新築の前に現高千穂中の改善を (高千穂中学校の現状を調査)



①昭和38年建築の特別教室は、工事をしないと冷房が使用できない。
②特別教室のトイレは男女の仕切りが短い。
③机などの備品が寄せ集めで子どもたちの体格に合っていない。
④Wi-Fiの通信環境が悪い。

改善が必要な問題点
通常の学校生活に支障がないか教育環境施設の現状調査を行いました。
しかし、現高千穂中学校の老朽化が進んでいます。



⑤排水管が老朽化し常時悪臭がするため芳香剤が必要。
その他にも多数、異常・危険箇所もあるが、新校舎完成まで5年以上かかる見込みである。これまでの我慢が今後も続くことは深刻な問題であり、早急な改善が必要だと感じました。



しんから聞くばい!!

町長・教育長に8人が質問

いたくらてつお
板倉哲男議員

予約型乗り合いバス導入を費用対効果など勘案する

町長

費用対効果など勘案する

ふれあいバスの利用者は減少しているが、経費は増加している。

一方で、予約型乗り合いバスなどのデマンド交通が、多くの自治体で広まっている。本町においても、導入できないか。

め、費用対効果など勘案したい。

利用の少ない路線を整理したうえでデマンド交通を検討することは、可能性としてはあると思う。



日之影町の予約型乗り合いタクシー

公共施設の予約をネットで他自治体を参考に検討

町長

他自治体を参考に検討

デマンド型交通が、真に効率的かどうか、十分に考察する必要がある。

導入済みのある自治体では、デマンド型交通の費用に、167万円かかっているた

め、費用対効果など勘案したい。

利の少ない路線を整理したうえでデマンド交通を検討することは、可能性としてはあると思う。

め、費用対効果などを参考に検討したい。



旧田原中学校

ふじたとしひろ
藤田利廣議員

給食センターはどうなるのか

町長

できる限り対応する



ふれあい給食センター

高千穂中学校移転予定地にある給食センター（高齢者向け給食の調理施設）は、今後どのようになるのか。

令和7年度に解体予定のため代替施設が必要であり、利用者のために社会福祉協議会と協議しながら、できる限り対応する予定である。

高齢者支援策は

町長

送迎はできない

中学校給食室と給食センターを併用する考えは。

他の施設との複合化は、今のところ考えていない。

高齢者支援策は

町長

送迎はできない

中学校給食室と給食センターを併用する考え

鉄道公園 特別委員会 (中間報告)

「一旦保留」 なぜ!

令和5年12月以降、2回の特別委員会を開催しました。
高千穂鉄橋の塗装・補修費の増額や、文化財としての保存、また「事業の一旦保留」など、新たな考えが町長から示されたので協議した内容を報告します。

第3回特別委員会(令和5年12月22日)

【説明事項】

- その1 民間企業の意向調査の事前説明会、現地案内に2社参加。
参入意欲、町の考えを聞いての意見など確認した。
その2 令和6年度中に鉄橋を文化庁が調査・視察する。
文化財としての保護を考えている。
その3 鉄橋の点検により、塗装・補修工事費が約19億円かかると見積もられた。

【委員会の意見】

当初は塗装・補修費、歩廊設置、耐震補強まで含めて約11億円と見積もっていたが、大幅な増額となっていることから、総事業費の増額も懸念される。

また、事業内容が定まっておらず、事業全体の方向性を明確にする必要がある。

高千穂鉄道跡地公園化の概要

平成30年12月の町長選において現町長が、高千穂鉄橋に歩道を整備すると公約で掲げた。令和元年8月に「高千穂鉄道跡地公園化構想」を発表後、民間事業者の意見や提案を聞き、計画を進めていた。

議会としては、令和5年3月に特別委員会を設置し、問題点や疑問点の明確化を図るために4回の会議を開催している。

第4回特別委員会(令和6年3月4日)

【説明事項】

事業の一旦保留について
構想公表時よりも、事業費の大幅な増加が見込まれ鉄橋の塗装・補修に19億円かかると予想されることから、大規模な事業は厳しいと判断した。

事業を一旦保留し鉄橋を文化財として、観光に活用できないか研究したい。

また、国土交通省から高速道路橋の下に歩道を作ってはと提案もあり考えてみたい。

【委員会の意見】

鉄橋を文化財として保存し、高速道路橋の歩廊化に方針転換してはどうかとの意見があった。
文化庁の調査・視察が終了後に、今後の構想と方向性を決定次第、説明を受けることとした。

畠中小水力発電所 位置図



町中心部より 約12km
天岩戸神社より 約5km

畠中小水力発電所
はたけなが
122号のP11に、
畠中小水力発電所が稼
働とあるが、どこにあ
るのか。(60代 男性)

どここにある
岩戸・土呂久地区畠中
施設や地域保全の財源
とすることが目的です。
ため、利益を基金に積
み立てていきます。

読者のひろば

いただいたお便りから、誌面の都合上、
その一部を要約し、掲載させていただいて
おります。

ご意見ありがとうございました。

人口減少対策を

本年4月に、民間有
識者で構成する人口戦
略会議が、2050年
までに20代から30代の
女性の半減が予想され
る自治体について「消
滅する可能性がある」
と発表しました。
その中に本町も含ま
れています。

表紙写真にたくさんのご応募ありがとうございました。

今回は4人9点の応募の中から厳選して紹介させていただきました。



「タチアオイの花」
みやもとてつぶ
宮本哲伸さん(押方)



「田植えが無事に終わったよ」
さとうみく
佐藤未空さん(上野)



「美しい模様」
みやがわけんぞう
宮川憲三さん(岩戸)

皆様からのお便り、
表紙用写真をお待ちしております。

●郵送
〒882-1192
宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井13
高千穂町役場 議会事務局

お便りの様式は特にありません。
郵送、FAX、メールのいずれかの方法でご応募ください。
また、表紙用写真については応募規定がありますので、
詳細については町のホームページか、右のQRコードをご
参照ください。

●FAX 0982-73-1230
●メール gikai@town-takachiho.jp



表紙写真募集の
詳細はコチラへ

実を提言していきます。
議会としては、今後
も各種施策の推進・充
力を向上などの取り組み
をしていきます。

現在は対策として、
町独自の子育て支援金、
空き家バンクなどの移
住支援、高千穂高校魅

中学生までの医療費全
額助成、不妊治療助成、
空き家バンクなどの移
住支援、高千穂高校魅

向などを取り組み、
議会としては、今後
も各種施策の推進・充

力を向上などの取り組み
をしていきます。

事業費が上がりよる...



川登地区から見た高千穂鉄橋

すてきな 働く女性



一番下の子が幼稚園
福祉の仕事が好き
次男の出産を機に仕事も辞め、高千穂へ帰ることを決意しました。3人の子宝に恵まれ、子育てに専念。子どもたちと素晴らしい時間を過ごすことができました。

陰で応援してくれていた父と母が、とても喜んでくれました。

アルバイトをしながらヘルパー2級免許、介護福祉士の資格にも挑戦し、見事合格しました。

高校卒業後、民間の会社に就職しました。やりがいのある仕事で不満はなかったけれど、福祉の仕事に興味があり、退職を決意しました。

大きな転機



ときわ園口ゴマーク

委員会
議員長
佐藤さつき
利廣
委員会
副委員長
本助夫
本願和茂
中島早苗
板倉哲
坂本弘明
(K・H)

議會報編集委員会
議長
発行責任者

消防団が新たな体制でスタートしました。報酬については、現行の支給方法でしばらく様子を見ることがあります。火災や災害発生時に、迅速な対応を取れる結束力や絆があるのかが最も重要であり、今後、希薄な組織にならないことを願っています。

編集後記

どうぞ傍聴席へ

次の定例会は8月29日開会予定です。傍聴の申し込みは、お気軽に議会事務局にTEL 73-1219 (議会事務局直通) お尋ねください。